

第1回GDMセミナー in久留米

明日からのケアに活かせるGDMの基礎知識とインスリン指導

プログラム

●10:00～10:40 講演1-GDMの基礎知識

『妊娠糖尿病についての基礎知識およびGDM妊婦の心理について』

講師：久留米大学医学部看護学科母性看護学 准教授 田中佳代

●10:40～12:00 講演2-GDM妊婦へのインスリン指導の実際

①インスリン導入後の妊婦が自宅での生活で困ったこと

講師：久留米大学病院総合周産期母子医療センター産科部門

助産師 栗屋和枝

②妊婦へのインスリン指導の具体的方法

～SMBG測定からインスリン注射までに押さえておきたいポイント

講師：久留米大学病院内科総合外来 糖尿病認定看護師 岡村禎子

●13:00～14:00 演習 SMBGをみんなで測ってみよう！

●14:00～15:00 グループディスカッション

テーマ：『GDM妊婦のケアで迷う事、自信のないこと』

- ・日時：2015年12月20日（日）10:00～15:00（受付開始9:30）
- ・会場：久留米大学病院 本館2階 第1会議室（久留米市旭町67番地）
- ・定員：40名（定員になり次第締め切らせて頂きます）
- ・対象：妊娠糖尿病に関わる看護師・助産師、看護・助産師学生
- ・参加費：一般2000円 糖尿病と女性のライフサポート研究会会員1000円
- ・申込方法：FAXまたはE-mailで別紙の申込書をお送りください
- ・問合せ先：久留米大学病院総合周産期母子医療センター産科部門
栗屋和枝 gdmsemina@med.kurume-u.ac.jp

* 日本糖尿病療養士認定更新のための研修単位（1群・2群いずれか1単位）を認定いたします。

* 本セミナーは助産師ラダー新人～レベルⅢの対象研修とします。

助産師ラダーの「ハイリスク妊娠の女性の心理」「ハイリスク妊娠の病態とケア」「安全：薬剤管理」の研修対象とし、修了証を発行いたします。

スタッフから

わが国では、妊婦の高年齢化と共に妊娠糖尿病妊婦は増加傾向にあります。母体の高血糖は母児共に様々な影響を及ぼし、産後も将来の2型糖尿病発症を低減するためにも、妊娠中からの支援が必要です。今回、妊娠糖尿病（GDM）の基礎知識とインスリン導入指導の方法についてセミナーを開催します。今から助産師になろうと勉強されている学生さん、妊婦さんに実際に指導されている看護スタッフも方も臨床ですぐに活用できる実践講座なので是非、ご参加下さい。

主催：糖尿病と女性のライフサポート研究会・「糖尿病女性のリプロダクティブヘルスに関わる支援ネットワークシステムの構築」研究班

* 本セミナーは平成27年度文部省科学省科学研究（基盤研究C）の補助を受け実施